

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長		令和 5 年 5 月 22 日		
住所(法人にあっては,主たる事務所の所在地) 京都市中京区寺町通御池上る 上本能寺前町488番地		氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 京都市長 門川 大作		
京都市地球温暖化対策条例 ☐ 第49条第1項 ☐ 第49条第3項 ☒ 第52条第1項 ☐ 第52条第2項において準用する同条例第49条第3項 の規定により提出します。				
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築		
工事着工予定年月日		令和 6 年 1 月 1 5 日		
工事完了予定年月日		令和 7 年 5 月 3 1 日		
建築物 の概要	名 称	京都市壬生東市営住宅新1号棟(仮称)		
	所 在 地	京都市中京区西ノ京新建町12番38他		
	構 造	鉄筋コンクリート造	階 数	地上6階地下0階
	敷地面積	967.70 平方メートル	高 さ	18.359 メートル
	建築面積	388.43 平方メートル	床面積の合計 (1棟増築の場合の 増築部分の床面積)	1,734.07 平方メートル (平方メートル)
	用途別の床 面積	住 宅	1,734.07 平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む 店舗等		
		事 務 所 等		
		学 校 等		
		飲 食 店 等		
集 会 所 等				
工 場 等				
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		BEE=1.6 ランク A		
設計者の住所及び氏名の公表について		☒ 公表可 ☐ 公表不可		

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要
■ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	外壁：厚20現場発泡硬質ウレタンフォーム吹付（A種1H） 屋根：厚40硬質ウレタンフォーム（2種1号） 界床熱橋補強：厚15断熱ボード打込み
■ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	樹脂複合アルミ製サッシ Low-e複層ガラス
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明を導入
■ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電設備を設置
■ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	内装材は建築材料（F☆☆☆☆）をほぼ全面的に採用
■ 地 域 産 木 材 の 利 用	住戸内内装下地材、造作材として採用
■ 節 水 型 設 備 の 設 置	節水コマ、節水型便器の設置
□ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
■ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	給水：ポリエチレン管 排水：硬質塩ビ管
□ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
■ 緑 化 の 実 施	敷地内の緑化
□ 電気自動車等の充電設備の設置	
□ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	
□ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
□ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

- 3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)